

災害防ぐ河川改修

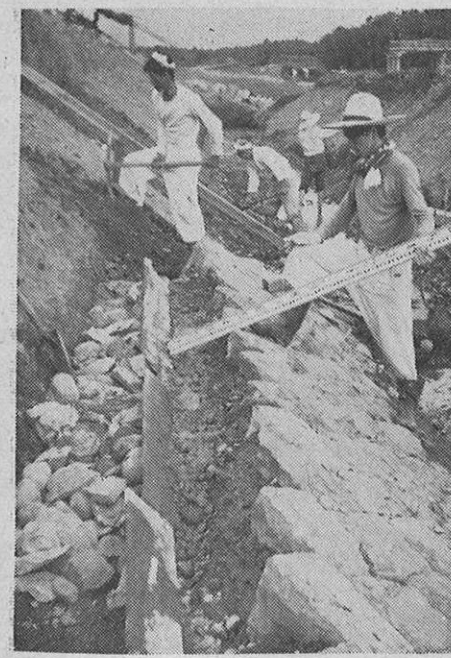
河川事業につきましては、本県は適用河川一四本、延長三三五軒、準用河川一五三本、延長一、一〇〇軒を管理しております。これに要する年間予算は約一億五千万円となっております。

白川を始めとして球磨川、菊池川等の改修は、建設省の直轄施行になつておりますが、これを急がせるためには地元元皆様の全面的な協力を願いたいと存じます。その他本年度七・二六災害の原因となりました坪井川（井芹川を含む）、更に毎年大小の災害を繰返す加勢川、黒川の河川改修を急ぐことと佐敷川、菜切浦川、一町田川、内野川、網田川、唐人

川、大野川など洪水の予防に急を要するものについても、重点的に改修を施しております。

海岸堤防

次に海岸堤防ですが建設省の所管が九〇ヶ所、一〇九軒、運輸省の所管が七九ヶ所一三三六軒、農林省の所管が一三三ヶ所二六一軒となつており、これが改修や維持補修に要する経費は建設省所管だけで年間約三千三百万円を支出しております。事業を進めるについては堤防に保護される土地の状況を考へて、災害の恐れのあるものから先に修築工事を

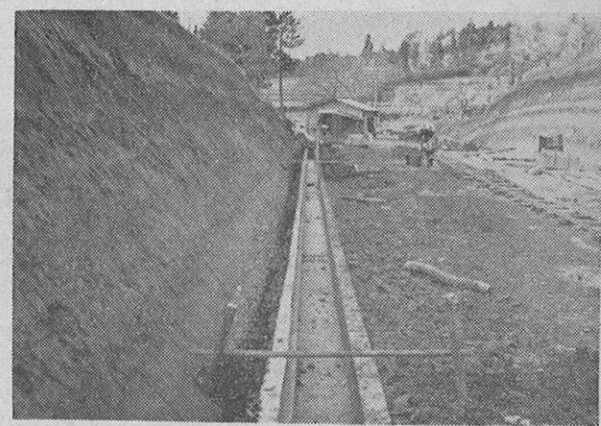


河川改修（練石積み、菊池郡泗水村合志川）
32.10.24竣工

施しております。明治水島海岸、野崎海岸、不知火海岸の修築工事を始めとして、富岡海岸、豊川海岸などの部分的な改良工事を施しております。

港湾・都市

産業発展の基盤として、工業の発展と貿易の振興に重点をおく港湾整備につきましては、重要港湾として三角港、貿易指定港として水俣港がある外県管理港湾が一五港市町村管理港湾が三五港を数えております。特に八代港、水俣港の修築工事は、工業立地によつて商工併進の基礎をつく

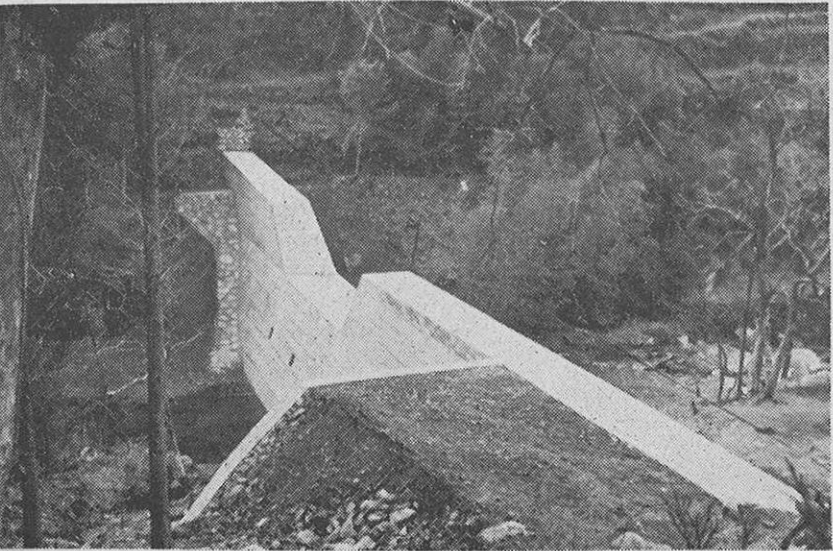


道路改良（熊本大分線、菊池郡大津町）

る事業で有明海の自動車航送船計画に併う長洲港の振興と共に重点施策としてその促進をはかつております。さらに三角港の修築事業を始め、部分的には本渡港や牛深港の改良工事も行つておりこれらの港湾事業に年間約一億六千八百万円を投じております。次に都市の性格に応じた既成市街地の改良と新興市街地の正常な発展をはかる都市計画事業につきましては、年間予算約八千八百万円をもつて、熊本、八代、玉名、水俣の四市と宇土、鏡の二町に主として街路の改良を施しております。

砂防事業

土砂の流失や地這りなどによる災害の未然防止を目的とする砂防事業につきましては、年間六水害による金峰山系の緊急砂防事業を最重点として、白川、球磨川、緑川などの砂防事業をはじめ八代郡、阿蘇郡、天草郡管内の地這り地帯防止などを施しております。



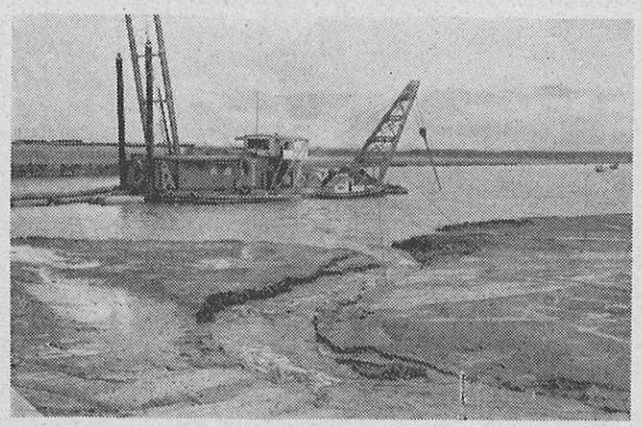
砂防工事（芦北郡湯浦町、湯浦川）
33.2.13竣工

住宅・観光

終戦後十年の今日本県の住宅不足は約六万三千戸と見られていますが、これが対策につきましては、本年度建売住宅百戸（九千万円）

県営の公営住宅九五戸（五千七百万円）を建設いたします一方、一般民間における自力建設、市町村営住宅の促進などにつとめ住宅の緩和をはかつております。土木行政の一環としての観光行政につきまは、国立公園としての阿蘇と天草があり、県立公園として小岱山、金峰山、市房山、芦北海岸、三角周辺、大矢野海岸の六地域があります。これらの自然景勝地は、一応保護されることになつたわけでありませう。本県の観光客は、年間を通じて県外二五九万人、県内二四五万二千人計五百万を数えておりまして、これ

ら観光客のおとす金は二八億円に達すると見られております。そこで一そう観光客を誘致するために、これが基礎となる国立公園の施設整備と県立公園の簡易施設整備につとめております。



港湾改修（玉名郡長洲港）

有明海航送人事

熊本・長崎両県民の久しい待望である長洲・多比良間有明海自動車航送は、長崎太平洋造船で建造中だったフェリー・ボート有明丸がいよいよ竣工、去る2月18日同所で進水式をあげました。4月1日から就航の予定で、関係職員も下のように決定しました。

- | | |
|--------------------|-------|
| 事業部長（海上保安庁第四管区本部長） | 塩田 良平 |
| 全次長（阿蘇県事務所長） | 川辺 正人 |
| 長洲営業所長（企画第一課参事） | 橋本 武夫 |

いそぐ災害復旧

おわりに災害復旧状況について申し上げますと、本県は季節風の常襲地帯で、年々、大きな災害をこうむつており、これが復旧を急ぐことは最も大切なので、再建団体として財政は窮屈ですが、この面

は指定事業の枠外となつておりまして、建設省の三ヶ年復旧の基礎方針に基き、三、五、二、の割合で、三ヶ年復旧計画を樹立し、災害復旧の促進をはかつております。本年度の事業額は約一三億六千